

## 支払証明書の廃止と領収書的使用方法について

令和4年度より、これまで謝金を支払った講師などから領収書が発行されない場合に提出をお願いしていた「支払証明書」を廃止することにしました。

今後は以下のように市販の領収書を使用して完了報告書に添付（コピー可）してください。

(例)

No. _____	<b>領収書</b>	① ○○○○年○月○日
② 共生寺 様		
	④ ¥ ○○○○ -	
	③ 但し ○○○○○○○○ 上記正に領収いたしました	⑤
内訳 税抜金額 ¥○○○- 消費税額 ¥○○○-	⑥ ○○県○○市○○1-1-1 山田 太郎	印 収 紙 入

① 開催日・講師料（交通費）を渡した日

② 寺院・団体名（お金を渡す側の名前）

③ 講師料、交通費など

④ 渡す金額

⑤ 収入印紙の貼付は不要

⑥ 講師（お金を受け取る側）の住所と氏名

※③は具体的に記名して頂きますようお願い致します

※⑥は直筆をお願いします。団体で1名が代表で受取の場合は団体名と氏名（代表1名）を書いてもらってください。

浄土宗ともいき財団

2022年4月1日版